

令和7年度海外語学研修について





令和8年3月 16 日(月)～3月 26 日(木)に、カナダで海外語学研修を実施しました。令和7年7月に参加生徒の選考会を行い、30名の生徒が参加しました。

研修は主に、バンクーバーのブリティッシュコロンビア大学(UBC:University of British Columbia)と、バンクーバー近隣のSurrey市の教会をお借りして行いました。英語表現を学ぶだけでなく、英語を使ってFood Waste(食品廃棄物)について学びました。

また、全日程ホームステイで、現地のホストファミリーの方々にお世話になりました。

現地での様子は以下の通りです。

3月16日(月)	午後	<p>成田空港出発。バンクーバー空港到着。ホームステイ開始。</p>  <p>★バンクーバー空港では大きなトーテムポールが出迎えてくれました。</p>
3月17日(火)	午前	<p>バディと合流。Surrey市の教会をお借りして、カナダ人講師の方から英語レッスンを受けました。</p> 
	午後	<p>バディと一緒にグループに分かれて近隣のスーパーマーケットへ行き、翌日のフードバンク訪問の際に寄付する食品を購入しました。</p>  <p>★カナダ人講師の方から各グループ20カナダドルをもらい、フードバンクに寄付する食費をできるだけたくさん買うように指示がありました。各グループはバディを中心に購入するものを相談していました。</p>

3月18日(水)	午前	バディと一緒に英語レッスンを受けました。
	午後	Surrey Food Bank を訪問・見学。その後、カナディアン5ピン・ボーリングを体験しました。  <p>★Surrey Food Bank は、地域で2番目に大きなフードバンクで、多くのボランティアの方々と一緒に運営しているとのことでした。</p>  <p>★カナディアン5ピンボーリングを体験しました。ピンが5本なので一度にすべてのピンを倒すのは難しそうでした。しかし、生徒たちは、バディと一緒に5ピンボーリングを楽しむ中で研修の緊張がほぐれたようでした。</p>
3月19日(木)	終日	UBC にて研修。生徒たちは、現地の教授やバディと一緒にディスカッションをしながら Food Waste について学習をすすめました。  
	3月20日(金)	終日 UBC にて研修。Food Waste について、バディとディスカッションをしながら理解を深めていきました。また、UBC で学ぶ日本人学生による講演を聞きました。大学ではSDGs について学んでいるということで、質疑応答では、SDGs や英語の学習方法、海外の大学に留学するために必要なことについてたくさんの質問がでました。
3月21日(土)	終日	各自、ホストファミリーと過ごしました。
3月22日(日)	終日	各自、ホストファミリーと過ごしました。
3月23日(月)	終日	バンクーバー市内観光。最初にスタンリーパークを見学し、その後、Flyover を体験しました。エキサイティングなカナダの景色を堪能したあと、バディと一緒にガスタウンやロブソンストリートを散策しました。

		 
3月24日(火)	終日	<p>UBCにて研修。グループに分かれて Food Waste を少なくする方法について話し合い、自分たちが考えたプランを発表しました。他グループの発表内容に対して英語でコメントをする生徒も見受けられました。</p>  
3月25日(水)	午前	ピース・アーチ・パークを見学。その後、バンクーバー空港へ。
	午後	バンクーバー出発。
3月26日(木)	午後	成田着。各自帰路へ。

今回の語学研修は、参加した生徒全員が「楽しかった」、また、「英語、Food Waste、現地の生活や文化、コミュニケーションやプレゼンテーションのスキルなどのいろいろな面で勉強になり、英語への学習意欲が増した」と答えていました。

研修期間中、バディやホストファミリーに積極的に英語で話しかけコミュニケーションを図っている姿が毎日見られました。また、UBCの研修最終日に行った Food Waste を減らすためのプレゼンテーションでは、内容、英語、アイコンタクト、ジェスチャー、声の大きさなどの面で、期待以上に生徒の力が伸びていました。